

2 目標達成計画

事業所名：グループホーム ほほえみ

作成日：令和3年4月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	6	拘束について 身体拘束は行っていないものの、時々スピーチロックが見られる。何気ない一言がスピーチロックであることを、職員が理解していない。	枕詞やジェスチャーを使いながら、スピーチロックにならないように、かつリスク回避ができるような介護技術を身につける。	毎月の職員会議の中で、実際のケアでスピーチロックが行われていなかの振り返りや、拘束について5分程度の研修を行う。	6 か月
2	33	看取りについて 実際に看取りを行う機会はなかったが、今後の看取りケアに向け、看取りについてだけでなく、職員のメンタルケアも行っていく必要がある。	看取りケアの重要性や、どの様に対応していけば良いか等、職員のメンタルケアを中心に研修を行い、職員が不安なく看取りを行えるようにしていく。	内部研修や外部研修の参加や、職員から看取りに対する考えや不安等の聞き取りを行い、看護師を中心に解決していく。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月